

ビバ・ブラス! Ⅲ 世田谷区民吹奏楽団創立20周年記念演奏会 第87回「佐藤菊夫コンサート」



指揮/音楽監督 **佐藤 菊夫**
吹奏楽/ **世田谷区民吹奏楽団**



ユーフォニアム・ソロ/齋藤 充
ソプラノ/品田 昭子 オルガン/篠原万喜子

合唱/世田谷区民合唱団、ゆりがおが児童合唱団、
コール・サウンド(横浜合唱研究会、ムッティ・コーラス、
崇徳男声合唱団、世田谷南ロータリークラブ婦人合唱団)

— 第 1 部 —

主 催/財せたがや文化財団・音楽事業部
(☎03-5432-1535)

共 催/世田谷区

後 援/秋田県、秋田市、
東京世田谷南ロータリークラブ、
日本文化振興会、財世界平和文化財団

協 賛/秋田市土崎経済同友会、(株)エフエム世田谷

チケット/東京オペラシティ・チケットセンター
取扱い/.....(☎03-5353-9999)

チケットぴあ
.....(☎0570-02-9990)

世田谷パブリックシアターチケットセンター
.....(☎03-5432-1515)

福島 弘和/作曲
祝典序曲「祈りは時の流れに輝く」

河辺 公一/作曲
「高度な技術への指標」

P. スパーク/作曲
ユーフォニアムと吹奏楽のための「ハーレクイン」

山里佐和子/編曲
「ディズニー・クラシックス・レビュー」

久石 譲/作曲・遠藤 幸夫/編曲
「千と千尋の神隠し」ハイライト

— 第 2 部 —

石井 欽/作曲・佐藤 菊夫/編曲

交響讃頌『**大いなる秋田**』

2010年 **6月27**日(日) 14時開演
S=¥5,000 A=¥4,000 B=¥3,000 C=¥2,000
自由席(3席のみ)

東京オペラシティ・コンサートホール

新宿区西新宿3-20-2 TEL 03-5353-0788
交通:京王新線初台駅(都営新線相互乗り入れ)2分
JR線・小田急線・京王線・地下鉄丸の内線新宿駅約7分

交響讃頌『大いなる秋田』

作曲／石井 歆と編曲・指揮／佐藤菊夫

「大いなる秋田」は1966年(昭和41年)に、当時の秋田県知事小畑勇二郎さんが、県制100年の記念事業として、石井歆さんに作曲を委嘱し完成したのである。その時の条件として、秋田県では童歌、子守歌、祭りのお囃子、県民歌、県民の歌を素材に組み合わせよう委嘱した。石井歆さんはそれらを素材に4楽章からなる「吹奏楽と混声合唱による楽曲」として、出来る限りの音色の変化に富んだ大交響曲的風格に仕上げたのである。

その後、小畑県知事が吹奏楽の代わりに、管弦楽の共演で演奏できないものかと、指揮者佐藤菊夫さんに相談があった。佐藤さんは原作者の石井歆さんの快諾を得て、交響讃頌として編曲補作をされたのである。

今回は世田谷区民吹奏楽団創立20周年記念演奏会に当り、音楽監督の佐藤さんは同楽団に祝意を表し、メインプログラムに組み、佐藤さん自身の吹奏楽編曲版を使用した。混声合唱の他に児童合唱を用い、パイプオルガン、パンダ(トランペット、トロンボーン各6本)、日本太鼓を含む種々の打楽器を導入すると共に、合唱の一部をソプラノソロに置き換えられた。これによって、繊細優美な、水々しい音色と郷土色豊かなリズム感が加わり、著しく祭典的な趣を呈するに至った。

これは佐藤さんがウィーン音楽大学で国際的にも有名なスワロフスキー教授の元で指揮法を、また、ヴィルトガンス教授の元で作曲法を学んだ功績によるものと、今から期待して止まない。



指揮者・佐藤菊夫

作曲家・石井 歆

本コンサートのソリストと演奏団体



ユーフォニアム
齊藤 充

国立音大卒。矢田部賞受賞。アメリカ留学。日本初の音楽芸術博士

号を取得。数々の海外のコンクールに入賞。ソロ、協奏曲、室内楽に活躍。現在、国立音大講師、世田谷区民吹奏楽団の技術指導に当たる。



ソプラノ
品田 昭子

国立音大声乐科卒。同大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオ

第39期生優秀賞。数々のオペラの主役、リサイタルに活躍。



オルガン
篠原万喜子

武蔵野音大オルガン科卒。1994年スペイン留学。リサイタル、協奏曲に

活躍。現在、横浜女子短大准教授、日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会の会員。

“世田谷区民吹奏楽団”は、「文化区世田谷の活力と、新世紀を切り開く街作り」を目指し、世田谷区の支援によって、1990年4月に創立した。従って本年4月をもって、創立20周年の記念すべき年を迎えている。団員は広く吹奏楽演奏の経験をもつ区民から、公募によって入団している。

演奏活動は毎年の定期公演の他、世田谷区の諸行事に出演、喝采を浴びている。創立時より指揮者／佐藤菊夫が音楽監督に当る。

“世田谷区民合唱団”は、世田谷区の支援による「“第9”を歌う会」を母体として、1989年に設立され、以来毎年定期演奏会の他、地域に根ざした活動は、区民より絶大な好評を博している。現在は音楽監督／金川明裕が当り、団員200名の世田谷区の誇る大合唱団である。

“ゆりが丘児童合唱団”は、1970年に創立。小田急線新百合丘を中心に、小、中、高生によって構成され、毎年8月の定期演奏会の他、オーケストラとの共演やオペラの演奏会形式の上演にも当たっている。創立時からの育ての親、山田榮子は、昨年逝去され、誠に惜しい指導者を失った。

“コールサウンド”は、指揮者／佐藤菊夫の指導を受ける合唱団の総称名である。その中の“横浜合唱研

究会”は、本年創立45周年を迎え、23回の自主公演及び、“佐藤菊夫コンサート”では、31回のオーケストラとの共演を数えている。一方、TV、放送、地方公演にも活躍するベテランの合唱団である。

“ムッティコーラス”は、1970年に女声合唱団として誕生。本年創立40周年の記念すべき年を迎えた。“佐藤菊夫コンサート”の大合唱では“コールサウンド”の傘下で、数多くオーケストラと共演している。

“世田谷南ロータリークラブ婦人合唱団”は、同クラブ会員の夫人によって結成され、同ロータリー会員の指揮者／佐藤菊夫の指導を受けている。同クラブの行事や海外の姉妹クラブとの交歓会には、同合唱団の演奏で歓迎し、国際交流にも貢献し、一役を買っている。

“巢鴨男声合唱団”は、小、中、高一貫教育の巣鴨学園合唱団OBによって構成されている。同メンバーは母校の合唱団との合同演奏や、ジョイントコンサートで活躍している。チームワークが抜群で、メリハリのある特有な男声合唱の魅力に、高い評価を得ている。常時指導者は佐藤暢宏と藤原規生が当たっている。

チケットの購入は 金子信也 宛、TEL、FAXまたは Email でお願ひします。

TEL、FAX :048-966-8705

Email :shinya_akisho@yahoo.co.jp